

## 昨年12月28日に鉄北線の横断歩道での交通事故に係る安全対策について

厚別土木センターで検討していただきました。

別添資料を添付させていただきましたので、下記のとおり補足させていただきます。

### 1. 通行車両の速度を抑制する対策について

- ・白線と白線の間をカラー舗装(赤)することでドライバーに対して横断歩道の存在を目立たせる。
- ・横断歩道の予告表示(ひし形)も引き直す。
- ・雪解け後、来年度の施工を予定

※車道に物理的なハンプ(段差)を付けたり、幅員を制限するなどの工作物を設置することは、

騒音振動のトラブルや除排雪作業にも支障となるので難しいようです。

### 2. 照明の新設

- ・横断歩道付近に新たに柱を建てて、LED照明を設置する。
- ・柱の基礎を設置するなどの作業が必要なため、雪解け後、来年度の施工を予定

※跨線橋のナトリウム灯をLED化すると明るさが下がり、照らす範囲が狭くなるのでそのままとして、新たなLED灯設置する

### 3. 看板の追加・変更を検討

- ・厚別駅側から通行する車に対して横断歩道がある事を分かりやすくする。
- ・看板の追加・変更を検討する。
- ・現在、電柱などに巻き付け看板を設置しているところですが、反射材を貼り付けて視認性を向上させることを

検討中(材料が準備でき次第対応予定)

検討状況の詳細につきましては、厚別土木センターが担当となりますのでよろしくお願ひします。

# 鉄北線 交通事故対策について



# ①横断歩道のカラー化、②照明の新設



### ③看板の追加・変更を検討

